

まちのたから

発見



古民家の新たな歴史が始まる

いおまき まこと さちこ
五百木 誠さん 祥子さん (大窪3区)



▲お店は玄関にかかるのれんが目印

受け、使用されて
います。五百
木さんは「人と
人とのつながり
があつて、いろ
んな技術を持つ
ている方がいて、
文化が残ってい
る。本当に素敵
な所だなと思
います」と日野
の良さを話され
ます。

が喜ぶとカフェスペースを
設けることにされました。

●150年の歴史を引き
継いで

五百木さんは古民家の
良さを残し、すこしやす
いようにと家を改修され
ました。それは150年
もこの場所で生活を見守
ってきた家に対する思い
と、この家の居心地の良
さを残したい
という思いを
大切にされた
からです。

家では、近
所の方から水
屋(食器棚)や
たんす、障子
戸などを譲り



▲家に設けられたカフェスペース

●居心地が良い場所へ

現在は「日野まちなみ
保全会」等にも加入され
ている五百木さん。日野
町の町並みは、観光地の
町並みと違って、住んで
おられる方の「この町並
みを大切にしたい」とい
う思いが伝わってくるそ
うです。「今後、この家が、
いろんな教室やちよつと
したあつまりで人が集え
る場になれば」と話して
くださいました。

しがぎん日野経友会さんから 小学校の図書整備のために 寄付をいただきました

このたび、
町内企業18
社で構成され
ているしがぎ
ん日野経友会
(岡幸一会長、
廣瀬眞弓副会



長、福地祥浩幹事、事務局：滋賀銀行日野支店吉
田忠支店長) から、子どもたちに「本」に興味を
持ってもらえるようにと、学級文庫をはじめとし
た図書の整備のために寄付をいただきました。こ
の取り組みは、町内の小・中学校の読書環境の一
層の充実に寄与するため、毎年行っていただい
ています。

今年度は必佐小学校と桜谷小学校の図書整備の
ために活用させていただきます。
ありがとうございます。

～昔と今、街を巡る、時を巡る～

日野ひなまつり紀行

◆開催日 2月8日(日)～3月8日(日)

◆開催場所 日野町大窪から村井、西大路に
かけての一带

華やかでほほえましい雛人形との出会い…大窪か
ら村井、西大路にかけての商家や民家など約200ヶ
所以上で、美しく飾られたお雛さまや創作人形と出
会えます。特に2月28日(土)から3月8日(日)の1
週間は多くのイベントが開催されます。皆さんぜひ
お越しください。ゆったりとした時間が流れる日野
のまちを散策してください。

なお、期間中は町中を散策される方が多くなりま
すので、車ご利用の方は、徐行運転にご協力をお願
いします。



◆問い合わせ先

日野観光協会(日野まちかど感応館内) ☎026577